

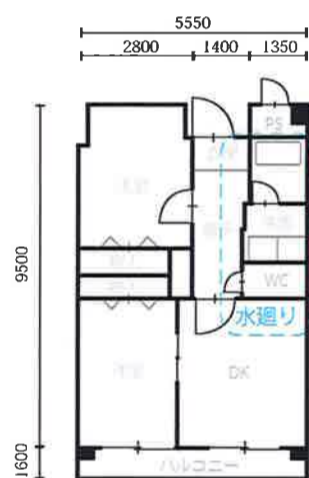
fold room

大きな扉と小さな扉

現在、多くの居住空間に空間の自由度が求められる中、あくまでもスケルトンとインフィルに分けられてしまう。ここでは、建具を含めた住空間が一体となり、場合に応じて変化し続け、変化の過程に生じたゆらぎすらも許容する空間を提案する。

プライバシーを確保するために閉じたり、空間の広がりをもたせるために開いたり、また半開きにする事で、僅かな気配を感じ、奥行きを演出する。これらの小さな扉は一瞬、一瞬の変化に対応し、大きな扉は、年月を経た長い期間の変化にも対応する。

各室が伸縮するような、フレキシブルな空間の提案である。また、最小限のプライバシーを確保するために、間仕切りを設け、それによって何もない状態よりも室と室との繋ぎ方よるバリエーションが生まれ、空間の自由度を高めた。



鉄筋コンクリート
天井高 2900
築 10 年
家賃 79,000 円

